

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	年2回以上の定期的な訓練を実施しているが、火災による訓練が主であった為、あらゆる災害を想定し、訓練する必要がある。また、コロナ禍においての地域との非常災害時の連携が課題となっている。	地震やその他災害も想定し、複合的な防災訓練を実施する。 地域包括支援センターを軸に町内会と定期的な情報共有を図り、お互い助け合える仕組み作りを進める。	該当する災害を再度確認し、火災避難訓練に含め年2回以上の訓練を実施する。 地域包括支援センターとの情報交換	12ヶ月
2	13	認知症ケアに対して、経験や個人のスキルに差がある。基本的な考え方や、症状に対しての対処方が分からず周辺症状がかえって大きく出てしまう事がある。	職員間での学習会を通じて教え合うことで、互いに知識を高め、ケアに繋げることが出来る。	月一の学習会で、担当になった職員がケアの議題について資料を準備し発表を行う。意見交換をすることで互いに学びを得、より良いケアに繋げる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。